

中野区役所

14時間前

町会レポートNo.35 沼袋親和会

「地域の安全・安心をみんなで守る」

こんにちは、町会ひよこです。今回の担当はシャンプーです。

11月14日（木曜日）に、沼袋親和会の「防犯パトロール」取材しました。

この防犯パトロールは、週に2、3回行われており、今年で15年目を迎える活動です。「自分たちのまちは自分たちで守る」をモットーに、55人のパトロール隊員が9班に分かれて、沼袋3丁目と4丁目をパトロールします。

町会の集会所で、黄色い帽子と「防犯パトロール隊」の文字が入った緑色のベストを身に付けました。いざ出発！

公園内の防災倉庫やトイレ内、防犯カメラの設置状況などを確認しながら、1時間ほど歩きました。毎回、パトロールの途中で沼袋交番に立ち寄り、警察官と地域の情報について話をしています。

パトロール隊員に話を聞くと、「パトロールをしながら地域の変化も知ることができる。防犯意識の向上につながる、欠かせない活動の一つ」と語ります。

また、北原町会長は、「この活動は、地域の方が見守られているという安心感につながっていると思う。町会の活動を知ってもらうきっかけになってほしい」と話されていました。

パトロール中には、道行く人から、「ご苦労様」「いつもありがとう」と労いの声がかかります。過去には空き巣の被害を未然に防いだこともあったそうです。

「地域の目」は、どんなに優れた防犯カメラよりも犯罪抑止力となり、身近な安全・安心につながっていると感じた町会ひよこでした。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>

以上、町会ひよこがお伝えしました。

